
Press release

X-ELIO、日本における 14MW の船木太陽光発電所の Sun Trinity への譲渡を完了

- 本件取引は、X-ELIO の日本における高品質な再生可能エネルギーアセットの開発・建設・および売却戦略を一層推進するものです。X-ELIO は国内で既に 393MW のポートフォリオを有しており、さらに 494MW のプロジェクトの開発を進めています。
- 本件取得は、新規再生可能エネルギープロジェクトの開発と既存アセットの取得・運営を通じて、日本における事業拡大を推進する Sun Trinity の成長戦略を後押しするものです。



2026 年 8 月 18 日—再生可能エネルギー分野におけるグローバルリーダーである X-ELIO（エクセリオ）は、山口県宇部市に所在する 14MW の船木太陽光発電所を、住友商事株式会社および四国電力株式会社の共同出資により設立された再生可能エネルギー事業会社である Sun Trinity 合同会社への売却を完了しました。

本件取引は、元ゴルフ場跡地に建設された同発電所の商業運転開始後に実施されました。同発電所は現在、全面稼働しており、年間 17,000MWh 超のクリーンエネルギーを発電しています。また、発電された電力については Amazon との間で長期の電力購入契約（PPA）が締結

Press release

されており、The Climate Pledge（クライメイト・プレッジ）の共同創設者として 2040 年までに事業全体でネット・ゼロ・カーボンを達成する同社の目標の実現を支えています。

今回の売却は、日本における X-ELIO のより広範な戦略の一環です。X-ELIO は国内で既に 393MW の太陽光発電所のポートフォリオを構築しており、さらに太陽光発電および BESS プロジェクト 494MW 分のパイプラインを、さまざまな開発段階で進めています。本件取引は、X-ELIO が高品質な再生可能エネルギーアセットを開発・建設し、長期投資家へ円滑に引き渡す能力を有していることを示すとともに、中核的な戦略市場の一つである日本で引き続き事業を拡大していることを表しています。

Sun Trinity にとって、船木太陽光発電所の取得は、再生可能エネルギーポートフォリオを拡充し、日本の法人顧客の多様な脱炭素化ニーズへの対応力を強化する重要な一步となります。Sun Trinity は、新規プロジェクトの開発と運転中アセットの取得を通じて多様なポートフォリオを構築し、オンサイトおよびオフサイトのコーポレート PPA をはじめとする法人顧客のニーズに応じた柔軟な再生可能エネルギー調達ソリューションの提供を目指しています。

■Sun Trinity について：Sun Trinity は、住友商事株式会社と四国電力株式会社により 2022 年に設立された再生可能エネルギー会社です。両社が電力分野で培ってきた豊富な知見とネットワークを生かし、日本において太陽光発電および蓄電池プロジェクトの開発、取得、管理、運営を手がけるとともに、主にコーポレート PPA を通じて法人顧客に再生可能電力と環境価値を提供しています。同社は、1GW 超の再生可能エネルギー容量の開発・取得を目指すとともに、日本のカーボンニュートラルへの移行に貢献します。

ウェブサイト (<https://sun-trinity.com/>)

■X-ELIO について：X-ELIO は、再生可能エネルギープロジェクトの開発に特化したブルックフィールド傘下の企業です。スペイン、イタリア、ドイツ、米国、日本、オーストラリア、中南米、中東でグローバルに事業を展開しています。21 年の実績と 3.5GW 以上の発電所建設の経験を持つ世界有数の企業として、持続可能性の向上に取り組んでいます。

ウェブサイト (<https://www.X-ELIO.com/>)

LinkedIn (<https://www.linkedin.com/company/x-elio>)

Press release

■ 報道関係者お問い合わせ先：

Sun Trinity 合同会社

広報担当

Email: info@sun-trinity.com

Tel: 03-6824-4938

X-ELIO 本社（スペイン）

Isabel Ruiz

Email: press@x-elio.com

Tel: +34 696 37 32 29

クレアブ株式会社（日本）

アンダース・レナート:

alenart@kreab.com

高橋茜: atakahashi@kreab.com

Tel: 03-5404-0640